

調査特別委員会

調査特別委員会は、特定の案件を審査したり調査したりするため、必要に応じて設置されます。本県議会では、現在6つの調査特別委員会が設置されています。(◎印は委員長、○印は副委員長。委員構成は平成29年6月23日現在)

空港、防災及び水・エネルギー等社会基盤調査特別委員会

空港、防災並びに水、電力及びエネルギーの安定供給など社会基盤に関する諸施策の推進を図るため、福岡空港と北九州空港との一体的運用と機能強化などについて調査活動を行っています。
平成29年11月27日に委員会を開催し、「福岡県防災・行政情報通信ネットワークの再整備について」などを議題とし、調査を行いました。



写真向かって右から
伊豆美沙子 長裕海 松尾善彦 長統章 井上忠彦 井上敏彦 中村明彦 大田京子 ◎中尾正幸 ○大田京子 佐々木徹 川崎俊丸 原田博史 浜崎達也 西尾耕治 林裕二

子ども・子育て支援調査特別委員会

子育て支援及び子どもの健全育成その他少子化対策に関する総合的な施策の推進を図るため、これらの施策の現状及び対策について調査活動を行っています。
平成30年1月24日に委員会を開催し、「若者の人生設計に関する意識啓発」、「結婚応援について」などを議題とし、調査を行いました。



写真向かって右から
大田博行 井上三行 松尾嘉三 津田公治 江藤秀久 今林久之 田中久也 ◎井上博隆 ○壹岐和郎 岩元一儀 畑中茂広 堤かなめ 大城節子 神崎聡

生涯健康安心社会調査特別委員会

高齢者や障がい者など全ての県民が生涯健康で安心して暮らせる社会の実現に関する総合的な施策の推進を図るため、高齢者対策、障がい者対策について調査活動を行っています。
平成30年1月26日に委員会を開催し、「健康づくりに関する市町村への支援等について」などを議題とし、調査を行いました。



写真向かって右から
浦伊三夫 岳康宏 大島道人 塩川秀敏 吉松源昭 田中秀子 ◎新開昌彦 ○野原隆士 原中誠志 大橋克己 野田稔子 野田正勝 田中正助 堀大助 高瀬穂子

住・ひと・しごと創生調査特別委員会

産業の振興、雇用の創出、地域の活性化及び移住・定住の促進による人口減少問題対策等に関する総合的な施策の推進を図るため、地域中小企業の技術開発などの高度化支援対策などについて調査活動を行っています。
平成30年1月17日に委員会を開催し、「地域資源の活用による多様な『しごと』の場の創出について」などを議題とし、調査を行いました。



写真向かって右から
西元健 吉村悠 川端耕一 桐原和久 栗原明生 原口剣 ◎仁戸田元氣 ○中牟田伸二 小池邦弘 中村誠治 渡辺美穂 森下博司 高橋雅成 梶島徳博

広域行政推進対策調査特別委員会

広域行政に関する諸課題を総合的に調査し、広域行政の円滑な推進を図るため、地方分権に係る税財源問題、広域的な成長戦略などについて調査活動を行っています。
平成29年11月29日に委員会を開催し、「世界遺産『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群』に係る取組みについて」などを議題とし、調査を行いました。



写真向かって右から
片岡誠二 香原勝司 阿部弘樹 井上順音 松本國寛 藏内勇夫 ◎十中大雅 ○佐々木允 吉村敏男 富田徳二 二宮眞盛 松下正治 江口善明 小川誠嗣

スポーツ振興・国際交流推進調査特別委員会

スポーツの振興及び国際交流に関する諸施策の推進を図るため、スポーツによる国際交流及びスポーツ振興、海外との友好交流、九州国立博物館活動等文化交流について調査活動を行っています。
平成30年2月8日に委員会を開催し、「キャンプ地誘致の取組みについて」などを議題とし、調査を行いました。



写真向かって右から
吉武邦彦 渡辺勝将 平井一三 加地邦雄 吉原太郎 武藤英治 ◎秋田章二 ○板橋聡 原竹岩海 田辺一城 今井保利 大塚勝利 山口律子 古川忠

※吉原太郎委員は平成30年1月20日ご逝去されました。

問い合わせ

福岡県議会事務局 調査課 ☎092-643-3832 ファクス092-643-3825

※福岡県議会ホームページでは、本会議情報、委員会情報、議員紹介などの掲載のほか、会議録の検索と閲覧、議会中継を実施しています。

福岡県議会ホームページ
携帯電話向けサイト

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m/>

PC版→



携帯電話版→



県議会の最近の取り組みについて、その一部の概要を紹介します。

県議会の動き

九州各県議会議長会議 およびJR九州への要望

12月26日、九州各県議会議長会議が那覇市で開催され、樋口明議長と守谷正人副議長が出席しました。
会議では、九州・沖縄未来創造会議の今後のあり方や、JR九州が3月のダイヤ改正で大幅な運行削減や駅の無人化を計画していることに対する決議案について審議が行われました。未来創造会議については引き続き継続していくことが、JR九州のダイヤ改正については「JR九州に対し鉄道利用者の安全・安心の確保及び路線の維持・充実に求める決議」が決定されました。



この決議については、1月9日にJR九州本社で要請活動を行い、樋口議長は併せて、九州北部豪雨で不通となつている路線についても、存続・早期復旧に努めていただくよう要望しました。

九州各県議会議員 交流セミナー

2月7日「平成29年度九州各県議会議員交流セミナー」が長崎市で開催され、福岡県議会からは議員19人が参加しました。
本セミナーは、九州各県議会議員が一堂に会し、共通する政策課題などについて情報および意見交換を行うことにより、政策提案能力その他議会機能の充実を図るとともに、議員間の親睦を深め、共に九州の一体的な発展と地方主権の確立を目指すもので、今回が6回目の開催となりました。
今回は、日本貿易振興機構理事の前田茂樹氏による「グローバル化のなかの地方創生―ジェトロの役割」と、させほ四ヶ町商店街協同組合理事長の竹本慶三氏による「くまちを元気にする」の2つの講演が行われ、九州各県から参加した約160人の聴講者は講師の話に熱心に耳を傾けていました。



福岡県・デリー準州友好 提携10周年記念訪問団

1月15日から19日の日程で、樋口議長をはじめ、各会派の代表者や福岡県国際交流推進議員連盟の役員および会員が、小川洋知事らと共に、インド・デリー準州を訪問しました。
本県とデリー準州は、平成19年に友好提携を締結し、これまで、環境や青少年の分野で交流を重ねてきました。今回の訪問では、デリー準州のアルビンド・ケジリワル首相やラム・ニワス・ゴエル準州議会議長を表敬訪問するとともに、友好提携締結10周年記念式典に参加し、友好関係をさらに発展させていくため新たな覚書を締結しました。



今回の覚書では、新たに「大気汚染」をテーマに環境分野の交流をより一層充実させていくことにも、「文化、遺産」の分野でも交流を始めていくこととしていきます。

第159回全国都道府県議会議長会定例会総会

1月26日、第159回全国都道府県議会議長会定例会総会が東京都で開催され、本県議会から樋口議長が出席しました。



本会は、地方が抱える切実な課題などについて本会独自に、また全国知事会などと共に地方6団体として政府に要請を行うほか、各都道府県議会の発展のため、調査・研究などを行っています。

総会では、本会の活動に係る平成30年度予算(案)が審議され、原案のとおり決定されました。このほか、「平成30年度の地方財政政について」と題し、総務省事務次官の安田充氏による講演が行われました。

福岡県・江蘇省友好提携 25周年記念訪問団

12月21日から24日の日程で、樋口議長、松本國寛福岡県日中友好議員連盟顧問をはじめ、各会派の代表者や福岡県日中友好議員連盟の役員および会員が、小川知事らと共に、中国・江蘇省を訪問しました。



本県と江蘇省は、平成4年に友好提携を締結し、これまで、環境、経済、青少年、文化・学術など幅広い分野で交流を深めてきました。今回は、江蘇省での友好提携締結25周年記念事業に参加し、友好関係のさらなる発展を図るために訪問したものです。

22日は、江蘇省人民代表大会を表敬訪問し、趙鵬(ちやうほう)常務委員会副主任と会談。樋口議長は「友好提携

25周年を機に、両県省の友好がより一層深まることを期待しています」とあいさつしました。また、福岡県と江蘇省の友好のシンボルとして1996年に開園した「福岡・江蘇友好桜花園」などを視察した後、「福岡県と江蘇省の友好提携関係のさらなる発展に関する協議書」署名式に参加しました。

また、24日には、25周年記念事業の一環として、八女茶の伝来元である蘇州で開催された「福岡県・江蘇省友好茶会」に参加しました。

